

事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

(H.26)No.	1094	(H.25)No.	1094
-----------	------	-----------	------

事務事業名	バイオマスタウン構想推進事業		
担当部局名	担当室名	室長名	
産業部	産業政策室	南田 耕一	

会計区分	事業コード	304501
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 農林水産業費	バイオマスタウン構想推進事業	
項 農業費	(小事業名)	
目 農業総務費	バイオマスタウン構想推進事業	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	3	人が行き交い活力あふれる、安全で快適な暮らし
	基本政策	5	都市産業の振興
	施策	1	都市産業
	小施策	3	新産業の創造・育成
重点施策コード	4-2.資源循環型社会の構築(バイオマスタウン構想の推進)		

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
バイオマスタウン構想の推進により、真循環型社会の実現に向けて地域バイオマス資源が有効活用され、廃棄物の減量化にも寄与する。また、バイオマス利活用による新産業の創造により、地域経済への波及効果が期待される。
事業内容
産業振興ビジョンの「環境産業創造プラン」推進を図るため、バイオマスタウン構想を推進し、地域バイオマス資源の積極的な活用を行うとともに、スマートシティなばりエネルギーアクションプランとも連携し、再生可能エネルギーの推進を図る。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.25年度(事業量・取組実績)	H.26年度(事業量・取組計画)	H.27年度(事業計画)	H.28年度(事業計画)	H.29年度(事業計画)
主な事業の実績・計画	・未利用間伐材の木質バイオマス発電用燃料としての活用推進への助成 ●負担金補助及び交付金 55千円(22㎡)	(No.1309 みえ森と緑の県民税市町交付金事業に統合)			

	H.25年度(決算見込)	H.26年度(作成時予算額)	H.27年度(計画予算)	H.28年度(計画予算)	H.29年度(計画予算)
①直接事業費	55千円				
内訳(千円)					
国・県支出金					
地方債					
その他()					
一般財源	(0) 55	0	0	0	0
人工数					
職員	0.38人				
臨時職員等					
②概算人件費	(0千円) 2,888千円	0千円	0千円	0千円	0千円
①+②総事業費	(0千円) 2,943千円	0千円	0千円	0千円	0千円

4. 担当室による事務事業の点検 (*点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業などは点検対象外)

考察(H.25年度の取組評価、課題)	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)
平成25年度には、平成26年度に県内で稼働予定の木質バイオマス発電所への未利用間伐材の燃料供給推進支援のため、市内から発生する未利用間伐材の運搬補助を行った。	平成26年度からスタートするみえ森と緑の県民税市町交付金を活用し、未利用間伐材の搬出支援を行うことで、未利用間伐材の搬出推進を図る。

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか A(2つ以上の施策指標達成に貢献又は基本方針達成に特に貢献)	未利用間伐材等の木質バイオマス資源の活用推進を図ることにより、森林環境の整備や防災、地球温暖化防止に寄与できる。
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 検討している・今後可能性がある(※検討内容を記載→)	バイオマス利活用に向け、市民やNPO団体等と連携の可能性が有る。特に、水田跡地などに造林された木材利用など木質バイオマス資源について地域づくり組織との連携が必要である。

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	統合検討
具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由	6. 事務事業の取組に関する主な市の計画 名張市バイオマスタウン構想
No.1309みえ森と緑の県民税市町交付金事業に統合	